

各課からのメッセージ：食の安全・安心に関するリスクコミュニケーション「夏休み食品工場見学ツアー～JAXAの方と宇宙食を作る技（ハサップ）を学ぼう！～」

食品衛生課 本多 正人

1. はじめに

皆さまは、「HACCP（ハサップ）」という単語を耳にしたこと、もしくは見かけたことはありますか？

ハサップとは Hazard Analysis and Critical Control Point の略で、1960年代の宇宙開発「アポロ計画」の中で、アメリカ航空宇宙局、NASA によって考え出された、安全な宇宙食を作るための食品衛生管理の方法です。宇宙飛行士は宇宙に行って、長期間様々な仕事をしますが、その間は地球から持って行った宇宙食を食べて過ごします。このとき、宇宙食が原因となって食中毒になったとしても、宇宙には病院がないので治療できません。このため、宇宙食には私たちが普段地上で食べている食事よりも、厳しい条件が求められます。このような背景の中、NASA が考え出した食品衛生管理の方法がハサップなのです。



ハサップは、原料の受入から製品が出来上がるまでの全ての工程を分析して清潔に保ち、加熱工程などの安全な食品を作るために特に重要な工程については、連続してチェックすることにより、全ての製品の安全を確保します。ハサップは現在、宇宙食のみならず多くの食品の安全性確保に役立っており、日本を含め様々な国々で取り入れられています。厚生労働省でも、ハサップの義務化を見据え、ハサップの普及・推進に向けた様々な取り組みを実施しております。

今回、食品衛生課は、地域の皆さまにハサップに対する理解を深めていただくため、リスクコミュニケーションイベント「夏休み食品工場見学ツアー～JAXAの方と宇宙食を作る技（ハサップ）を学ぼう！～」を大塚製薬株式会社のご協力のもと、大塚製薬徳島板野工場にて開催しました。この見学ツアーで参加者の皆さまには、JAXA(宇宙航空研究開発機構)の方からハサップ誕生のきっかけとなった宇宙食のお話を聞いていただき、実際にハサップを導入している工場を見学していただきました。

2. 実施概要

- 日時：平成 28 年 8 月 26 日（金曜日）12 時 00 分～17 時 00 分
（大塚製薬株式会社での滞在時間は 13 時 00 分～16 時 40 分）
- 開催場所：大塚製薬株式会社徳島板野工場（徳島県板野郡板野町松谷）
- 主催：厚生労働省中国四国厚生局
- 共催：徳島県
- 協力：大塚製薬株式会社、JAXA（宇宙航空研究開発機構）
- 参加人数：20 組 40 名

3. 実施内容

- 開会挨拶：中国四国厚生局健康福祉部／小室清吾
- スライド説明
 - 宇宙食を作る衛生技術を学ぼう！～安全な食品を作る技（ハサップ）ってなに？～
（中国四国厚生局健康福祉部食品衛生課／杉原香織）

- (2) JAXAの方に宇宙食の話を聞こう！～宇宙食ってなにがすごいのか？～（JAXA 有人宇宙技術部門宇宙飛行士運用技術ユニット宇宙飛行士健康管理グループ主任開発員／岩佐俊一）
- (3) 安全な食品を作る技（ハサップ）で栄養製品を作る！（大塚製薬株式会社徳島板野工場工場長／山西基之）
- (4) 手の汚れを見てみよう～ハサップに必要な手洗い～（徳島県危機管理部県民くらし安全局安全衛生課主任／平井裕通）

- ・ 工場見学（ソイジョイ、ソイカラ）
- ・ 宇宙食の試食
- ・ 質問コーナー
- ・ 閉会挨拶（大塚製薬株式会社徳島板野工場工場長／山西基之）
- ・ 記念撮影

詳細につきましては、食品衛生課のホームページをご覧ください。

食品の安全確保に関するリスクコミュニケーションについて

☆<https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/chugokushikoku/shokuhin/h28risukomi.html>

4. 参加者について

20組40名の募集に対し、定員を上回る42組84名の方から応募をいただきました。たくさんの方から応募をいただき、職員一同大変嬉しく感じておりますとともに、今回残念ながらご参加いただけなかった方にも、この特集を通じて雰囲気だけでも感じていただければと思っております。

5. 中国四国厚生局・JAXA・大塚製薬株式会社からのお話について

中国四国厚生局からは、宇宙食を作るために開発された食品衛生管理手法「ハサップ」について、ハンバーグの作り方を例にして、分かりやすい内容でお話しさせていただきました。

JAXA 職員の岩佐様からは、宇宙食についてのお話をしていただきました。講義の中では、若田宇宙飛行士による宇宙食についてのビデオレポートも上映頂き、とても興味深いお話となり、参加者の皆さまからも「宇宙食には栄養はちゃんと含まれているのですか」、「宇宙食は何種類ぐらいあるのですか」等たくさんの質問をいただきました。

ハサップ導入工場である、大塚製薬株式会社徳島板野工場の山西様からは、ハサップによる栄養製品(SOYJOY)づくりについて、詳しく説明をしていただきました。

大塚製薬株式会社の栄養製品以外にも、皆さまの身近にはハサップによって作られた製品がたくさんありますので、探してみてください。



会場内の様子



中国四国厚生局のお話



JAXA の方のお話



大塚製薬板野工場の方のお話

6. 工場見学、手洗い講習について

参加者の皆さまには2グループに分かれていただき、工場見学と手洗い講習を順番に体験していただきました。

工場見学では単に見学するだけでなく、工場の方のお話を聞きながら、ハサップによる栄養製品づくりをする中で特に重要な工程を親子で探してもらうことで、ハサップをより理解していただくことができました。

手洗い講習では徳島県県民くらし安全局の方から、手洗いの方法について説明を受けたあと、薬品とUVランプを使って、実際に手洗いをしてどれくらい汚れが落ちるのかを目で見て学ぶことができました。



工場の方のお話を聞く参加者



親子で重要な工程を探す参加者



薬品を手に塗って手を洗う参加者



UV 照射器にて手洗いの効果を確認する参加者

7. 宇宙食の試食について

試食会では、JAXA が認定した宇宙日本食であるヨウカンと、実際に宇宙食として採用された実績のある、缶詰入り宇宙パンを参加者の方に試食していただきました。皆さまからは、「私たちが日常食べている味に近くて

びっくりした」、「宇宙食はまずいと思っていたけれど、おいしかったのでびっくりした」など、宇宙でも地上と同じくおいしい宇宙食を食べることができることに、驚いている様子でした。また、試食会では、大塚製薬株式会社から栄養製品の試食の提供もあり、ハサップの方法により作られた一般の食品についても試食することができました。

試食会は質問コーナーを兼ねていたのですが、宇宙食や栄養製品づくりについて、参加者の方が大塚製薬株式会社の方々や JAXA 職員の方に積極的にご質問され、興味深げにお話ししている様子が印象的でした。



JAXA の方からの宇宙日本食の説明



ヨウカンを試食する参加者



JAXA の方と意見交換する参加者



大塚製薬(株)の方と意見交換する参加者

8. まとめ

アンケート結果では、お話の内容について「理解できた」、「おおむね理解できた」、また参加したいですかという問いについて「参加したい」、「都合が合えば参加したい」とのご意見を多くいただきました。また、「ハサップについて初めて知りました。とても勉強になりました」「盛りだくさんの内容で勉強になりました」等のご感想をいただき、参加者の皆さまにイベント内容に満足していただいたうえで、イベントの趣旨をご理解いただくことができ、十分な手応えを感じました。



参加者の皆さまの集合写真

食品衛生課では、今後もリスクコミュニケーションを積極的に行い、地域の皆さまと継続的に交流を深めていきたいと考えております。そして、この度、皆さまからいただきましたお声を元に、より充実した内容を目指していきたいと思っております。

末筆ではございますが、今回のリスクコミュニケーションの開催にあたり多大なるご協力をいただきました、大塚製薬株式会社徳島板野工場、JAXA 及び徳島県危機管理部県民くらし安全局の皆さまに御礼を申し上げます。